

2015年11月21日 第199号 発行 嶋田住建

もっと住まいを快適に 住まいる通信

シリーズ リフォーム整

メンテナンスをすれば、家の寿命は半永久です

「いつになったらローンから解放されるの?」それは家を大事にして長持ちさせる事です。このような会話をした事があります。

これまでのように、約三十年で建て替えや住み替えが必要だというのは、住宅会社の押付けの考え方です。

ローンが終わったらまた新しいローンが始まると、せっかくの退職金が無くなったり、場合によっては残債が残ってしまいます。

住まいの目的は建てる事ではなく家族の幸せを実現することです



三十年たった住宅を四十年、五十年と寿命を伸ばすことによって、一年当たりの建設コストと居住コストは大幅に低減します。本来は建主様が適正なメンテナンスを行えば、住宅は長く使えるのです。その結果、老後の豊かな人生にプラスになるのではないかと思います。仕事柄、たくさんの方に携わってきましたが、「リフォームより建替の方がいいです」とお答えした住宅はほとんどありません。昭和五十年以降に建てられた住宅は日頃の最低限のメンテナンスとリフォームをし

ていただければ、快適な生活を送っていただけます。最近では築百年越えの住宅もリフォームしました。住んでいる方の「建物を長く使う」という思いが大事なのです。

増え続ける空家と高齢者

現在の日本の住宅戸数は約六千万戸で、空家は約八百万戸あり、空家率は十三%を越えていて、これからさらに増える事が予想されます。少子高齢化による人口減少も進んでいますので、空家率が30%になるのはそんなに遠い将来ではありません。このような状態では、もはや新築や建替えをする理由がないようにも思えてきます。

悪徳リフォームにご注意を

メンテナンスやリフォームをする場合に業者選択が大事になります。お客様がご高齢であるという前提で何かアドバイスをしたします。

●お子さんがいらっしゃる場合は、即決をせずに相談しましょう。近くにいらつしやらない

時でも必ずご相談して下さい。

●まだ何もしていないのに手付金を要求する業者はやめた方がいいです。

●会社には適正利益が必要です。よって、見積金額から大幅に値引きをする業者は問題があります。今だつたら安くするとか、キャンペーン中と言ってくる業者もあやしいです。

●時間にルーズなのは問題外です。



オヤジ日記

久しぶりに熱を出しました

最近急に朝晩が冷えるようになりましたね。今年も残り四十日。皆様いかがお過ごしですか。数日前から背中やあちこちの関節が痛くマッサージ機のお世話になっていました。昨日の夜から八度の熱が出てしまいました。

次の朝起きてびっくりに熱が下がらないのはもちろん、左耳の廻りが腫れてしまいました。屋から耳鼻科で診てもらい、薬をもらってきました。細菌がはいったようです。



この原稿は明日、印刷屋さんに取りに来るので、半分ポーとしながら書いています。明日は現場なので早く寝ます。皆様もご自愛を。

当店のお客様をご紹介いたします

- 山武市T様 内部リフォーム 工事費▼四百万円
- 東金市M様 水廻りリフォーム 工事費▼三百万円
- 東金市S様 二階にトイレ新設 工事費▼八十万円



ありがとうございました

メンテナンス・リフォーム・増改築・新築
お住まいに関する事でしたらどのような事でも
お気軽にご相談してください

ご相談・見積は無料です

メールお待ちしております
yuyuoyaji@docomo.ne.jp

ホームページも見てください

<http://shimadajuken.web.fc2.com/>



おかげさまで地元で31年

わくわくリフォームショップ

(株)住まい工房 嶋田住建

建設業許可 千葉県知事登録(般-27)第50159号
特定非営利活動法人 住まいの構造改革推進協会正会員2-0305号

東金市油井188-61(ニュータウン丘の街内)

0120-910-720

TEL:0475-52-4037

営業時間:8:00~22:00